

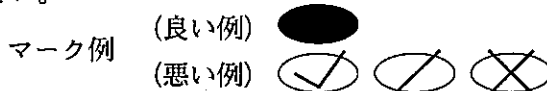
令和5年度（令和4年度実施）
高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）

小学校 特別支援学校 小学部

受審番号		氏 名	
------	--	-----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
○ 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

- ※ 正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと、正確に採点されませんので、注意してください。

記入例

（受審番号12345の場合）

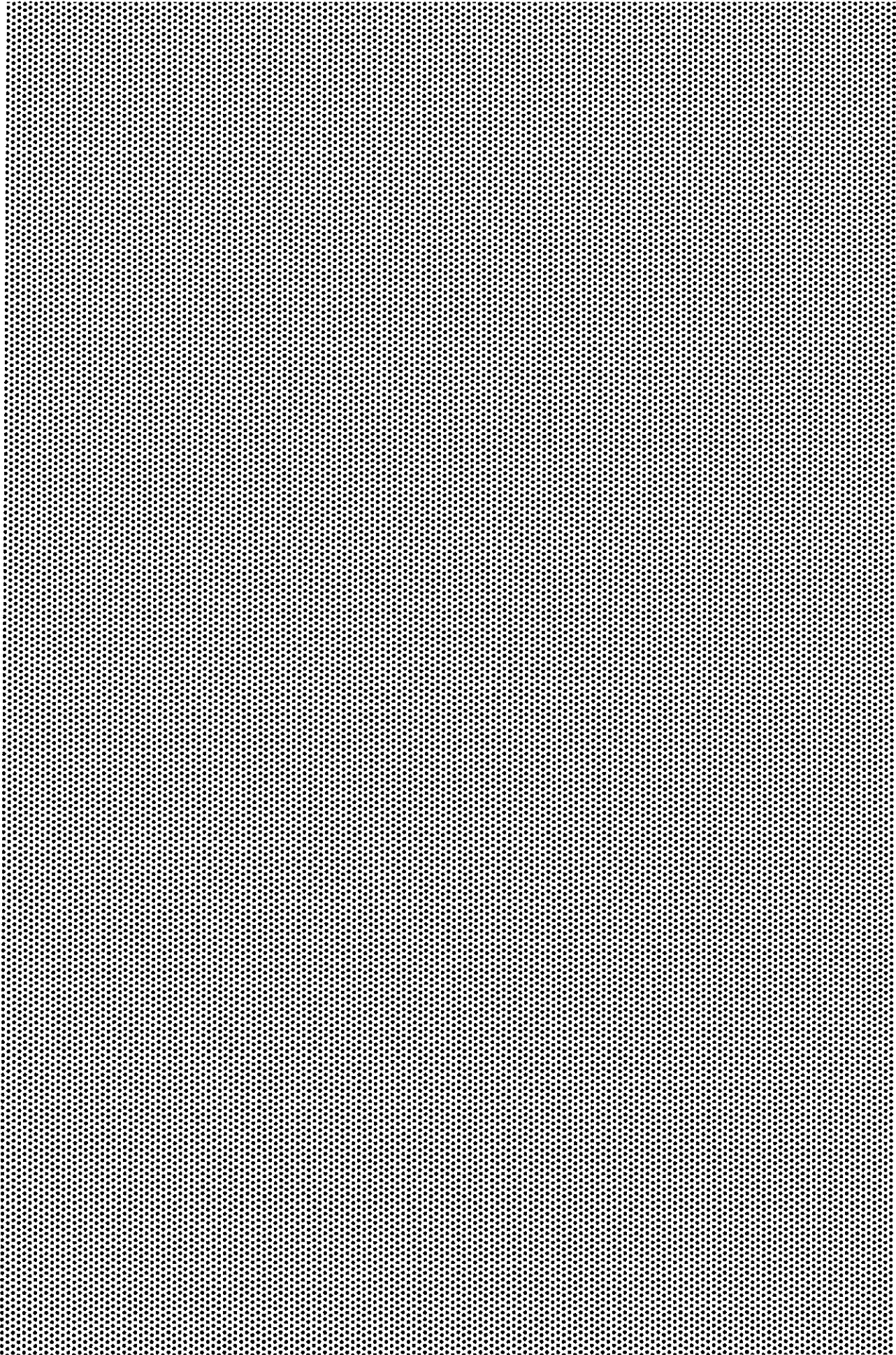
- 4 この問題は、【共通問題】、及び【選択問題 小学校】、【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効となります。
- 5 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 ア と表示のある問いに対してbと解答する場合は、下の（例）のようにアの解答欄の b をマークしてください。

（例）

ア	a	●	c	d	e	○	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 6 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。



【共通問題】

第1問

国語

- 1 次の文章を読み、(1)～(4)の問いに答えなさい。

(三上 修「スズメ つかず・はなれず・二千年」による。一部省略等がある)

(1) 図46、図47について、文章中ではどのように説明されているか。次のa～eから一つ選びなさい。 ア

- a 図46にある数値は自己申告やアンケートに基づいたもので、正確ではなく資料として用いるわけにはいかない。
- b 図47では駆除・捕獲されたスズメの個体数は減っているが、これは、登録狩猟者数が減ったことが原因である。
- c 図46によると、農地面積の減少の割合に比べスズメによる被害面積は9割近く減っていることから、スズメが減ったので被害が減ったということが考えられる。
- d 図46から、水稲田の作付面積は大きく変化がないのに、スズメによる被害面積が減っているということは、他にも原因があると考えられる。
- e 図47のスズメの個体数が減っているのは、スズメが有害鳥類として駆除されたことが原因である。

(2) 図48の説明として、最も適切なものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

イ

- a 個体数の増減の割合を散布図で示している。
- b 調査結果を印の大きさと分布で対比的に示している。
- c 調査した内容ごとに分類し、大まかな特徴を示している。
- d 調査内容の変化をグラフで示し、時系列で比較している。
- e 調査した場所やものを写真で示し、実際の様子を示している。

- (3) 傍線部①「繁殖」の「繁」という漢字の総画数と同じ画数のものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

ウ

- a 態
b 隣
c 養
d 磁
e 察

- (4) 筆者が述べている内容として、適切なのはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

エ

- a 4つの記録はいずれもスズメの個体数の減少を示しているが、調査している主体、目的、方法が異なるため、スズメの減少が明らかであるとは言えない。
- b 4つの記録のうち、確かな根拠をもつ調査は「駆除・捕獲されたスズメの個体数」(図47)のみであるが、1つでも確かな根拠が含まれていれば、現状ではスズメが減少したと考えるのが妥当である。
- c スズメが本当に減っているかを調べるために4つの記録を調べたが、いずれも自己申告やアンケートに基づくものであるため明確には答えは出せない。そのため、スズメが減少したと考えるのも妥当ではない。
- d スズメが本当に減っているかについて調査しようとしてきたが、実際に調査をすることは方法的にも難しかった。
- e 4つの記録は調査している主体、目的、方法も異なるものであるが、どの調査もスズメの減少を示していると考えられるので、スズメが減少したと考えるのが妥当である。

- 2 次の俳句とその季節の組み合わせとして、正しいものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

オ

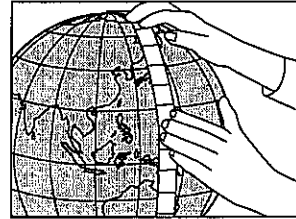
- | | | | | |
|---|------------------|-------|--|---|
| a | 雪とけて村いっばいの子どもかな | 小林一茶 | | 冬 |
| b | はねわつててんとう虫のとびいずる | 高野素十 | | 春 |
| c | 牡丹散て打かさなりぬ二三片 | 与謝蕪村 | | 秋 |
| d | 赤い椿白い椿と落ちにけり | 河東碧梧桐 | | 冬 |
| e | 桐一葉日当りながら落ちにけり | 高浜虚子 | | 秋 |

社 会

- 3 次の文は、地球儀を使った距離と方位の調べ方に関する記述である。文中の (①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a~e から一つ選びなさい。 カ

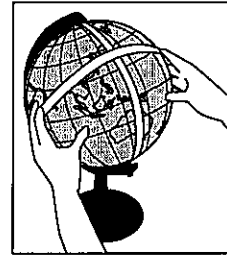
●距離の調べ方

地球儀上の北極点と南極点を結ぶ長さの紙テープを1本用意し、それを20等分して目盛りを付ける。北極点と南極点の間の距離は約 (①) kmなので、1目盛りは約 (②) kmを表すことになる。距離を調べたい二つの地点にこのテープを当て、目盛りから距離を読み取る。



●方位の調べ方

2本の紙テープを直角にはり合わせる。紙テープの交わったところを調べたい地点に当て、1本の紙テープを (③) に合わせると、それが南北を示し、もう一方の紙テープが東西を示すため、調べたい地点からの方位が読み取れる。



- | | | | |
|---|------|--------|-----|
| a | ①20万 | ②10000 | ③赤道 |
| b | ①2万 | ②1000 | ③緯線 |
| c | ①20万 | ②10000 | ③緯線 |
| d | ①2万 | ②1000 | ③経線 |
| e | ①4万 | ②2000 | ③経線 |

4 次の写真①～③の世界遺産と、それらが所在する都道府県の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 キ

①

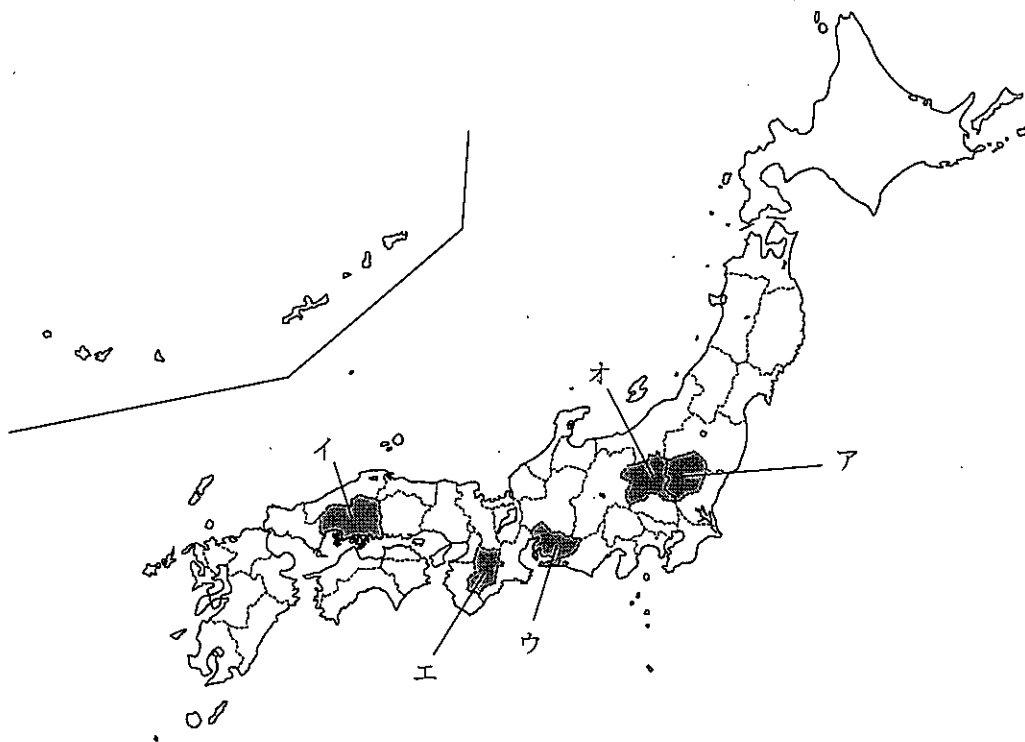
②

③

[日光の社寺]

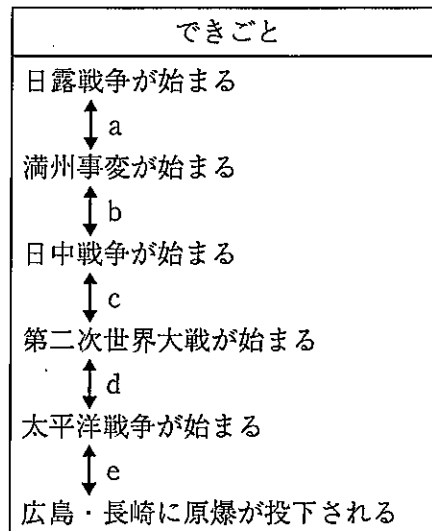
[厳島神社]

[富岡製糸場]



- a ①ア ②イ ③ウ
- b ①ア ②イ ③オ
- c ①イ ②ア ③ウ
- d ①エ ②オ ③イ
- e ①エ ②ア ③オ

- 5 国家総動員法が制定された時期として、正しいものはどれか。図中のa～eから一つ選びなさい。



- 6 日本の社会保障制度に関する記述として、適切なものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

- a 社会保障制度は、「社会保険」、「公的扶助」、「社会福祉」の三つの柱から成り立っている。
- b 介護保険制度では、50歳以上の人の加入が義務付けられている。
- c 生活保護を利用するためには、社会保険料を支払う必要がある。
- d 「公的扶助」は、保育や保護を必要とする子どもへの支援や高齢者、障害のある人などの生活を支援する仕組みである。
- e 社会保障制度は、日本国憲法第25条に基づいて整備された。

算 数

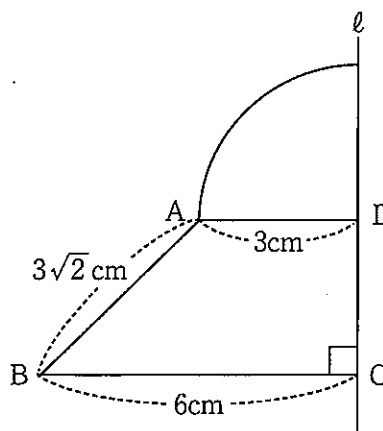
7 $x = \sqrt{3} - 1$ のとき、 $x^2 + 3x - 1$ の値として、正しいものはどれか。次の a ~ e から一つ選びなさい。

- a $\sqrt{3} - 2$
- b $\sqrt{3} - 1$
- c $\sqrt{3}$
- d $\sqrt{3} + 1$
- e $\sqrt{3} + 2$

8 ある商店では毎日 A, B の 2 種類の商品を買っている。1 個あたりの利益は、商品 A が原価の 20%、商品 B が原価の 10% である。昨日、商品 A は 50 個、商品 B は 100 個売れ、利益は 1600 円だった。今日の売れた個数は、昨日の売れた個数に対して商品 A は 40% 増加し、商品 B は 20% 減少したが、利益は 2000 円だった。商品 A の原価として、正しいものはどれか。次の a ~ e から一つ選びなさい。

- a 40円
- b 60円
- c 80円
- d 100円
- e 120円

9 右の図は、D を中心とし、AD を半径とする円の一部分と、台形 ABCD を組み合わせた図形である。直線 ℓ を回転の軸として 1 回転させたときにできる立体の体積はどれか。次の a ~ e から一つ選びなさい。



- a $36\pi \text{ cm}^3$
- b $72\pi \text{ cm}^3$
- c $81\pi \text{ cm}^3$
- d $96\pi \text{ cm}^3$
- e $207\pi \text{ cm}^3$

- 10 1等1本, 2等3本, はずれ6本の入ったくじがある。このくじを同時に2本ひくとき, 2本ともはずれである確率として, 正しいものはどれか。次のa~eから一つ選びなさい。

a $\frac{1}{36}$

b $\frac{1}{10}$

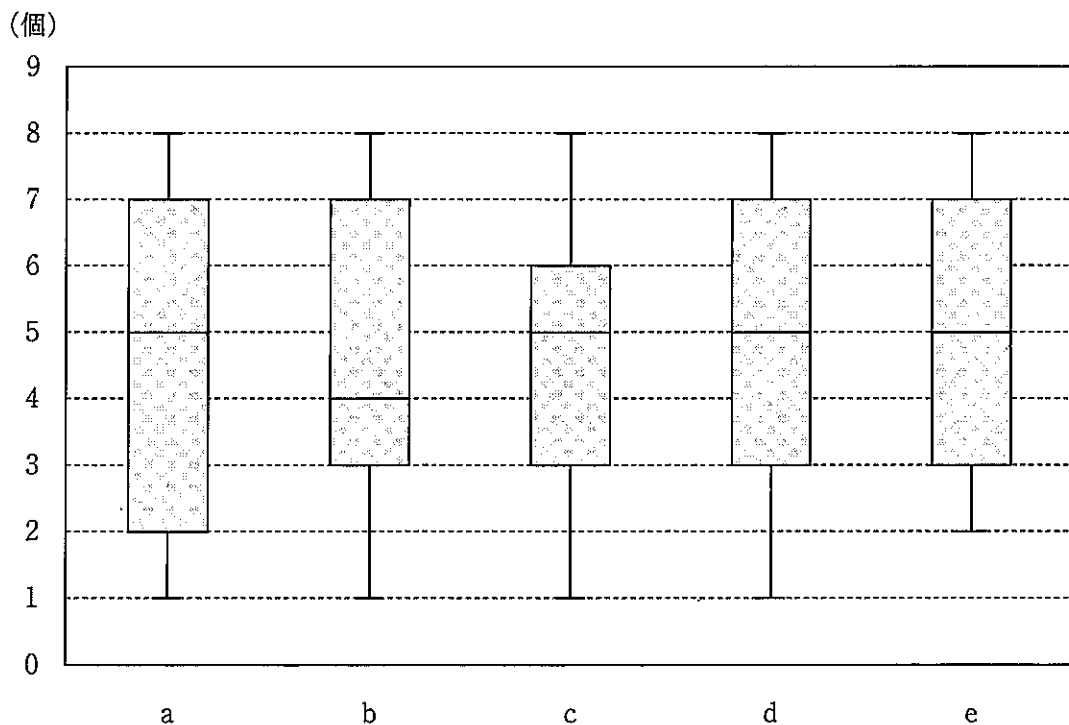
c $\frac{1}{5}$

d $\frac{1}{3}$

e $\frac{9}{25}$

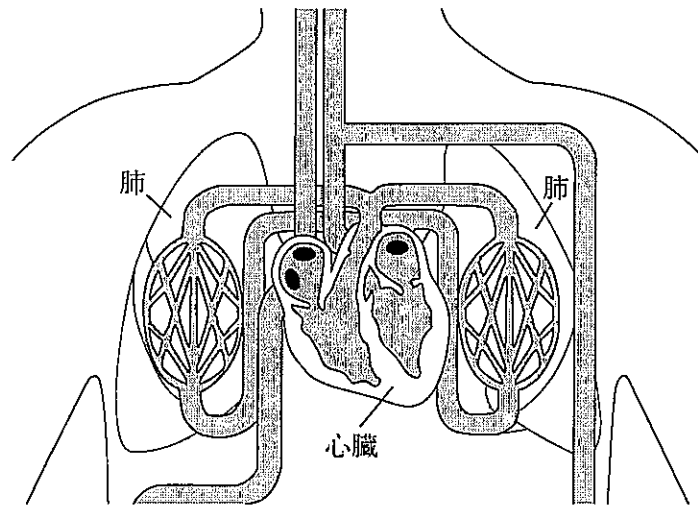
- 11 次の表は, Aさんが学級花壇にあさがおを植え, 開花した花の数を11日間調べた結果である。この表をもとに箱ひげ図を作成したとき, 正しい箱ひげ図はどれか。下のa~eから一つ選びなさい。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目
開花した花の数(個)	2	1	4	3	6	4	8	5	7	6	8



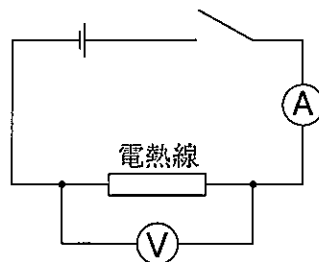
理 科

12 次の図は、ヒトの心臓や肺、血管の様子を示した図である。血液の肺循環の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a～e から一つ選びなさい。



- a 心臓→肺→肺動脈→肺静脈→心臓
- b 心臓→肺→肺静脈→肺動脈→心臓
- c 心臓→肺静脈→肺→肺動脈→心臓
- d 心臓→肺動脈→肺→肺静脈→心臓
- e 心臓→肺静脈→肺動脈→肺→心臓

13 電熱線の抵抗を調べるために、図に示すような回路をつくり、電流や電圧の大きさを測定した。すると、電流の大きさは200mA、電圧の大きさは4Vであった。回路図の電熱線の抵抗として、正しいものはどれか。下の a～e から一つ選びなさい。ただし、回路の導線部分に電気抵抗はないものとする。



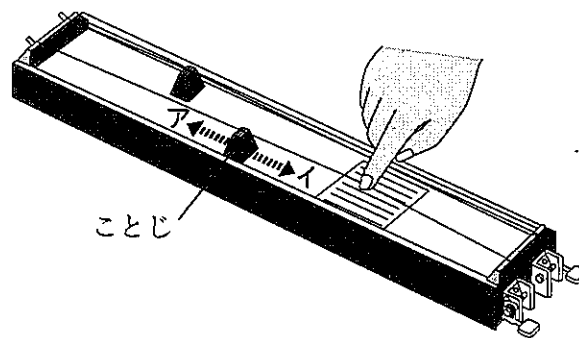
- a 800Ω
- b 50Ω
- c 20Ω
- d 0.05Ω
- e 0.02Ω

14 台風の進路として、最も適切なものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

ク

- a 台風は日本の南の海の上で発生し、はじめ東へ進み、しだいに北や西の方へ動くことが多い。
- b 台風は日本の南の海の上で発生し、はじめ西へ進み、しだいに北や東の方へ動くことが多い。
- c 台風は日本の南の海の上で発生し、はじめ北へ進み、しだいに南の方へ動くことが多い。
- d 台風は日本の東の海の上で発生し、はじめ西へ進み、しだいに北や東の方へ動くことが多い。
- e 台風は日本の東の海の上で発生し、はじめ東へ進み、しだいに北や西の方へ動くことが多い。

15 次の図は、モノコードを示した図である。今より高い音にするために、「ことじ」を動かす方法と動かさない方法で調べた。それぞれの方法で、今より音が高くなる組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。ただし、弦を張る力と弦の材質は変えないものとする。 ケ



	「ことじ」を動かす方法	「ことじ」を動かさない方法
a	アの方向に動かす	弦を太いものに変える
b	アの方向に動かす	弦を細いものに変える
c	イの方向に動かす	弦を強くはじく
d	イの方向に動かす	弦を太いものに変える
e	イの方向に動かす	弦を細いものに変える

音 楽

16 次の楽譜は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第6節 音楽 に示されている共通教材のうちの一曲である。この楽譜の曲名と取り扱う学年の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ア

- | | | | |
|----------|------|---------|------|
| a 「冬げしき」 | 第5学年 | b 「茶つみ」 | 第3学年 |
| c 「ふるさと」 | 第6学年 | d 「もみじ」 | 第4学年 |
| e 「うさぎ」 | 第3学年 | | |

17 16のAの音をソプラノリコーダーで演奏する場合の指づかいとして、正しいものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。 イ

18 次の楽器の名前と写真の組み合わせとして、正しくないものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

a ピッコロ

b オーボエ

c フルート

d サクソフォーン

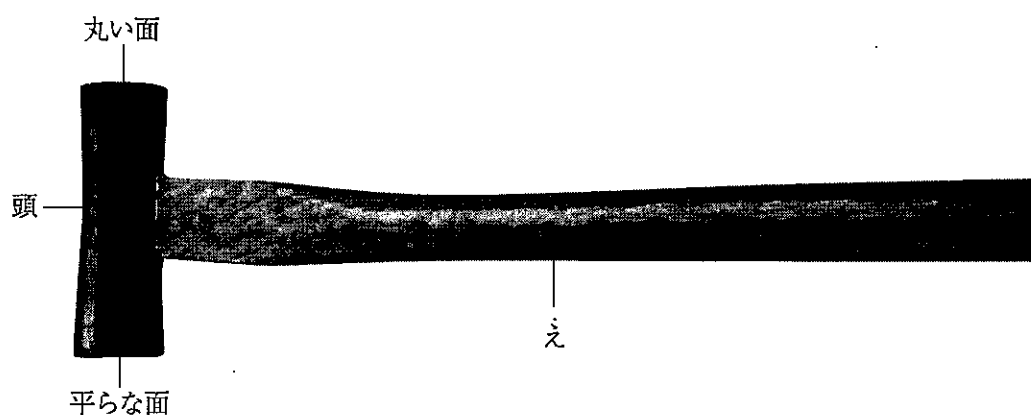
e クラリネット

図画工作

- 19 次の写真と文は、げんのうとくぎの打ち方を説明したものである。(①)～(③)に該当する語句の組み合わせとして、適切なものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

エ

【げんのう】



【くぎの打ち方】

くぎを打つときは、手を打たないようにくぎの (①) を持つ。打ちはじめは、げんのうのえの頭に近い方を持ち軽く打つ。くぎがしっかり刺さったら、えの (②) を持ちひじと手首を使って打ち込んでいく。打ち終わりは、えの頭に近い方を持ち、頭の (③) で打ち込む。

- | | | |
|--------|------|-------|
| a ①下の方 | ②下の方 | ③丸い面 |
| b ①下の方 | ②下の方 | ③平らな面 |
| c ①上の方 | ②下の方 | ③丸い面 |
| d ①上の方 | ②上の方 | ③平らな面 |
| e ①下の方 | ②上の方 | ③丸い面 |

- 20 次の文は、絵の具を使った技法について述べたものである。技法の名前として、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

溶き油で溶いた油絵の具や市販の専用絵の具を水面に垂らす。口で吹いたり、棒で静かにかき回したりして模様をつくり、紙を当てて模様を写し取る。

- a フロッタージュ b マーブリング c ストリング
d 吹き流し e ドリッピング

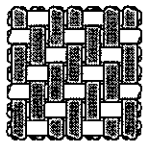
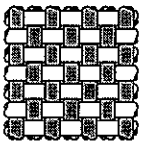
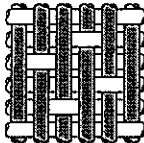

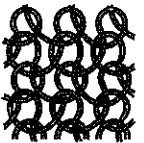
- 21 次の作品の作者を、下のa～eから一つ選びなさい。

かきつばたずびょうが
「燕子花図屏風」

- a 歌川国芳
b 長谷川等伯
c 狩野永徳
d 円山応挙
e 尾形光琳

家庭

22 織物・編物組織の名称と図の組み合わせとして、適切なものはどれか。次のa～eから一つ選びなさい。

	a	b	c	d	e
名称	平織	斜文織	朱子織	たて編	よこ編
図					

23 次の文は、なべを使った米の炊き方について説明したものである。(①)～(④)に該当する語句または数字の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。ただし、米は白米を用いることとする。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・米は3回くらい水を変えて洗い、ざるに移して水を切る。 ・水を切った米と米の体積の (①) 倍の水をなべに入れ、(②) 吸水させる。 ・点火したら火加減を調節して加熱し、水が引いたら (③) にする。 ・火を消した後は、ふたを開けずに (④) 分間くらい蒸す。 |
|---|

- | | | | | |
|---|------|---------|-----|-----|
| a | ①1.2 | ②30分以上 | ③中火 | ④30 |
| b | ①1.2 | ②10分くらい | ③中火 | ④10 |
| c | ①1.5 | ②10分くらい | ③弱火 | ④30 |
| d | ①1.2 | ②30分以上 | ③弱火 | ④10 |
| e | ①1.5 | ②30分以上 | ③弱火 | ④10 |

外国語活動・外国語科

24 次の (1) ~ (3) の対話について、(①) ~ (③) に該当する組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。 ウ

(1) A : Thank you for inviting us.

(①)

B : What beautiful flowers! Thank you.

Do you grow flowers in your garden?

A : Yes, I do. Gardening is my hobby.

(2) A : (②) You must be tired.

B : I am a little tired; it took over eight hours altogether to get here. But I am all right.

A : Bumpy?

B : A little bumpy after the take off from Tokyo. It wasn't too bad, though.

(3) A : Hey, Rick. (③) You look worried.

B : Well, the boss is getting really angry.

A : Why?

B : He has an important meeting this morning, and Mary hasn't given him the documents he needs yet.

a ① What's wrong?

② How was your flight?

③ This is for you.

b ① This is for you.

② What's wrong?

③ How was your flight?

c ① What's wrong?

② This is for you.

③ How was your flight?

d ① This is for you.

② How was your flight?

③ What's wrong?

e ① How was your flight?

② This is for you.

③ What's wrong?

25 次の文で、(①) ~ (⑤) に該当する語の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

- | | | | | | |
|---|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|
| a | ① attracted | ② further | ③ play | ④ cater | ⑤ funded |
| b | ① cater | ② attracted | ③ funded | ④ further | ⑤ play |
| c | ① further | ② cater | ③ play | ④ funded | ⑤ attracted |
| d | ① attracted | ② cater | ③ funded | ④ further | ⑤ play |
| e | ① cater | ② funded | ③ attracted | ④ play | ⑤ further |

【選択問題 小学校】

第5問

学習指導要領

26 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第1節 国語 第1 目標 である。(①)～(⑤)に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。

第1 目標

言葉による見方・考え方を働かせ、(①)を通して、国語で正確に理解し(②)に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) (③)に必要な国語について、その特質を理解し(②)に使うことができるようにする。

(2) (③)における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

(3) 言葉がもつよさを認識するとともに、(④)を養い、国語の大切さを(⑤)し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

- | | | | | | |
|---|---------|-----|-------|-------|-----|
| a | ①言語文化 | ②豊か | ③日常生活 | ④言語感覚 | ⑤理解 |
| b | ①話し合い活動 | ②適切 | ③社会生活 | ④表現力 | ⑤自覚 |
| c | ①言語活動 | ②確か | ③国民生活 | ④言語力 | ⑤想像 |
| d | ①言語活動 | ②適切 | ③日常生活 | ④言語感覚 | ⑤自覚 |
| e | ①言語文化 | ②豊か | ③社会生活 | ④思考力 | ⑤理解 |

- 27 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 社会編 第2章 社会科の目標及び内容 第1節 社会科の目標 2 学年の目標 (1) 学年の目標 に関する記述の一部である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa~eから一つ選びなさい。 イ

各学年の目標は、小学校社会科の究極的なねらいである公民としての資質の基礎を育成することを実現するため、指導内容と児童の発達の段階を考慮し、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の統一的な育成を目指して、それぞれに関する目標から構成されている。

すなわち、第3学年及び第4学年では自分たちの住んでいる地域社会（市や県など）の学習を通して、第5学年では国民生活の舞台である国土の（ ① ）とそこで営まれている（ ② ）に関する学習を通して、第6学年では我が国の（ ③ ）、歴史及び（ ④ ）に関する学習を通して、児童に育成する「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱に沿った目標が掲げられている。

また、問題解決的な学習による深い学びを通して、これらの目標を実現するよう、冒頭には「社会的事象の見方・考え方を働かせ、学習の問題を追究・解決する活動を通して」と示されている（「学習の問題」について、解説では「学習問題」としている。）。

- | | | | | |
|---|--------|-------|--------|--------|
| a | ①産業 | ②政治 | ③国際理解 | ④地理的環境 |
| b | ①地理的環境 | ②政治 | ③産業 | ④国際理解 |
| c | ①政治 | ②国際理解 | ③地理的環境 | ④産業 |
| d | ①地理的環境 | ②産業 | ③政治 | ④国際理解 |
| e | ①産業 | ②国際理解 | ③政治 | ④地理的環境 |

- 28 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第3節 算数 第1 目標 である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

第1 目標

数学的な見方・考え方を働かせ、(①) を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え(②) をもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり(③) に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) (①) の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを(④) に活用しようとする態度を養う。

- | | | | | |
|---|--------|------|-----|--------|
| a | ①数学的活動 | ②目標 | ③問題 | ④自然の現象 |
| b | ①数学的活動 | ②見通し | ③目的 | ④生活や学習 |
| c | ①数学的活動 | ②見通し | ③場面 | ④自然の現象 |
| d | ①操作活動 | ②見通し | ③場面 | ④生活や学習 |
| e | ①操作活動 | ②目標 | ③目的 | ④生活や学習 |

- 29 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 理科編 第2章 理科の目標及び内容 第1節 教科の目標 (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養うこと に関する記述の一部である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

エ

主体的に問題解決しようとする態度とは、一連の問題解決の活動を、児童自らが行おうとすることによって表出された姿である。

児童は、自然の事物・現象に進んで関わり、問題を見だし、見通しをもって追究していく。追究の過程では、自分の学習活動を (①)、意味付けをしたり、身に付けた資質・能力を自覚したりするとともに、再度自然の事物・現象や日常生活を見直し、学習内容を深く理解したり、新しい問題を見いだしたりする。このような姿には、(②) 自然の事物・現象に関わろうとする態度、(③) 問題解決しようとする態度、他者と関わりながら問題解決しようとする態度、(④) を自然の事物・現象や日常生活に当てはめてみようとする態度などが表れている。小学校理科では、このような態度の育成を目指していくことが大切である。

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|---------|
| a | ①見直し | ②意欲的に | ③粘り強く | ④探究したこと |
| b | ①振り返り | ②科学的に | ③積極的に | ④探究したこと |
| c | ①振り返り | ②科学的に | ③効率的に | ④学んだこと |
| d | ①振り返り | ②意欲的に | ③粘り強く | ④学んだこと |
| e | ①見直し | ②科学的に | ③効率的に | ④探究したこと |

- 30 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 生活編 第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画作成上の配慮事項 に関する記述の一部である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa~eから一つ選びなさい。

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(1) (①) や、単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む (②) の育成に向けて、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、児童が具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自分と地域の人々、社会及び自然との関わりが具体的に把握できるような (③) を図ることとし、(④) での活動を積極的に取り入れること。

- | | | | | |
|---|-----|--------|----------|-----|
| a | ①学期 | ②資質・能力 | ③学習環境の工夫 | ④校外 |
| b | ①学期 | ②資質・能力 | ③学習活動の充実 | ④地域 |
| c | ①行事 | ②学力 | ③学習環境の工夫 | ④校外 |
| d | ①年間 | ②資質・能力 | ③学習活動の充実 | ④校外 |
| e | ①年間 | ②学力 | ③学習環境の工夫 | ④地域 |

- 31 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第6節 音楽 第1 目標 である。(①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。 カ

第1 目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と (①) などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を工夫することや、音楽を (②) ことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と (③) を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

- | | | | |
|---|---------------|---------|-------------|
| a | ①音楽を形づくっている要素 | ②深く感じ取る | ③音楽的な見方・考え方 |
| b | ①音楽を形づくっている要素 | ②深く感じ取る | ③音楽に対する感性 |
| c | ①音楽の構造 | ②深く感じ取る | ③音楽に対する感性 |
| d | ①音楽の構造 | ②味わって聴く | ③音楽的な見方・考え方 |
| e | ①音楽の構造 | ②味わって聴く | ③音楽に対する感性 |

- 32 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第7節 図画
 工作 第1 目標 である。(①) ~ (④) に該当する語句の組み合わせとし
 て、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。 キ

第1 目標

表現及び鑑賞の活動を通して、(①) 見方・考え方を働かせ、生活や社会
 の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える (①) 視点について自分の感覚や行為を通して理
 解するとともに、(②) を使い、表し方などを工夫して、創造的につくっ
 たり表したりすることができるようにする。
- (2) (①) よさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造
 的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の (③) を深めたりす
 ることができるようにする。
- (3) つくりだす喜びを味わうとともに、(④) を育み、楽しく豊かな生活を
 創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

- | | | | | |
|---|-------|----------|---------|------|
| a | ①造形的な | ②多様な表現方法 | ③意味や価値 | ④想像力 |
| b | ①芸術的な | ②多様な表現方法 | ③意味や価値 | ④感性 |
| c | ①造形的な | ②材料や用具 | ③見方や感じ方 | ④感性 |
| d | ①芸術的な | ②材料や用具 | ③見方や感じ方 | ④表現力 |
| e | ①造形的な | ②材料や用具 | ③意味や価値 | ④表現力 |

- 33 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 家庭編 第3章 指導計画の作成と内容の取扱い 3 実習の指導 に関する記述の一部である。(①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

3 実習の指導に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、(①), 機械などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底すること。
 (2) (②) を整え、衛生に留意して用具の手入れや保管を適切に行うこと。
 (3) 調理に用いる食品については、生の魚や肉は扱わないなど、安全・衛生に留意すること。また、(③) についても配慮すること。

- | | | | |
|---|---------|------------|----------|
| a | ①熱源や用具 | ②服装 | ③食中毒 |
| b | ①包丁やコンロ | ②調理台などの作業台 | ③食中毒 |
| c | ①包丁やコンロ | ②服装 | ③食中毒 |
| d | ①包丁やコンロ | ②調理台などの作業台 | ③食物アレルギー |
| e | ①熱源や用具 | ②服装 | ③食物アレルギー |

- 34 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 体育編 第2章 体育科の目標及び内容 第2節 各学年の目標及び内容〔第3学年及び第4学年〕 2 内容 C 走・跳の運動 に関する記述の一部である。(①)～(④)に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下のa～eから一つ選びなさい。 ケ

(1) 次の運動の (①) に触れ、その行い方を知るとともに、その動きを身に付けること。

ア かけっこ・リレーでは、(②) 走ったり (③) をしたりすること。

イ 小型ハードル走では、小型ハードルを (②) 走り越えること。

ウ 幅跳びでは、(④) 助走から踏み切って跳ぶこと。

エ 高跳びでは、(④) 助走から踏み切って跳ぶこと。

- | | | | | |
|---|---------|-------|----------|---------|
| a | ①楽しさや喜び | ②調子よく | ③バトンの受渡し | ④短い |
| b | ①楽しさ | ②勢いよく | ③走り方の工夫 | ④リズムカルな |
| c | ①喜び | ②元気よく | ③走り方の工夫 | ④短い |
| d | ①楽しさや喜び | ②調子よく | ③走り方の工夫 | ④リズムカルな |
| e | ①喜び | ②勢いよく | ③バトンの受渡し | ④リズムカルな |

- 35 次の文は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領 第2章 各教科 第10節 外国語 第1 目標 である。(①) ~ (⑤) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

第1 目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、(①), (②), 文構造, 言語の働きなどについて、日本語と外国語との(③)に気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の(①)や基本的な(②)を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある(④)に対する理解を深め、他者に配慮しながら、(⑤)に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

- a ①単語 ②表出 ③類似 ④生活 ⑤客体的
 b ①単語 ②表出 ③違い ④文化 ⑤主体的
 c ①語彙 ②表現 ③類似 ④文化 ⑤客体的
 d ①語彙 ②表現 ③違い ④文化 ⑤主体的
 e ①語彙 ②表出 ③違い ④生活 ⑤主体的

- 36 次の文は、平成29年7月小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編 第2章 道徳教育の目標 第2節 道徳科の目標 に関する記述の一部である。(①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。下の a ~ e から一つ選びなさい。

サ

(「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」)

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、(①) についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(②) に考え、(③) についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

- | | | | |
|---|---------|----------|------------|
| a | ①道徳的諸価値 | ②多面的・多角的 | ③人間としての生き方 |
| b | ①道徳的諸価値 | ②多面的・多角的 | ③自己の生き方 |
| c | ①道徳的行為 | ②多面的・多角的 | ③自己の在り方 |
| d | ①道徳的諸価値 | ②受容的・寛容的 | ③自己の在り方 |
| e | ①道徳的行為 | ②受容的・寛容的 | ③自己の生き方 |

【選択問題 特別支援学校】

第5問 次の1～4の問いに答えなさい。

- 1 次の文は、令和3年6月に文部科学省より示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方」の一部である。文中の ～ に該当する語句を、それぞれ下のa～dから一つ選びなさい。

合理的配慮は、「障害者の権利に関する条約」第2条の定義において提唱された概念であり、その定義に照らし、我が国の学校教育においては、中央教育審議会初等中等教育分科会報告において、合理的配慮とは、「障害のある子どもが、他の子どもと に『教育を受ける権利』を享有・行使することを確保するために、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うことであり、障害のある子供に対し、その状況に応じて、学校教育を受ける場合に に必要とされるもの」であり、「学校の設置者及び学校に対して、体制面、財政面において、均衡を失した又は過度の を課さないもの」と定義されている。なお、障害者の権利に関する条約において、合理的配慮の否定は、障害を理由とする に含まれるとされていることに留意する必要がある。

a 平等 b 均等 c 対等 d 同等

a 習熟度別 b 学年別 c 課題別 d 個別

a 対応 b 負担 c 義務 d 責任

a 差別 b 区別 c 分離 d 偏見

4 平成29年4月告示の「特別支援学校 小学部・中学部学習指導要領 第7章 自立活動」に記載されている自立活動の内容について、次の(1)～(6)の区分に該当する項目を、それぞれ下のa～cから一つ選びなさい。

(1) 健康の保持	<input type="text" value="ク"/>	(2) 心理的な安定	<input type="text" value="ケ"/>
(3) 人間関係の形成	<input type="text" value="コ"/>	(4) 環境の把握	<input type="text" value="サ"/>
(5) 身体の動き	<input type="text" value="シ"/>	(6) コミュニケーション	<input type="text" value="ス"/>

<input type="text" value="ク"/>	a 身体各部の状態の理解と養護に関すること。 b 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること。 c 日常生活に必要な基本動作に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="ケ"/>	a 状況の理解と変化への対応に関すること。 b 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること。 c 自己の理解と行動の調整に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="コ"/>	a 情緒の安定に関すること。 b 他者の意図や感情の理解に関すること。 c コミュニケーション手段の選択と活用に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="サ"/>	a 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること。 b 身体の移動能力に関すること。 c 感覚の補助及び代行手段の活用に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="シ"/>	a 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。 b 保有する感覚の活用に関すること。 c 生活のリズムや生活習慣の形成に関すること。
--------------------------------	--

<input type="text" value="ス"/>	a 集団への参加の基礎に関すること。 b 言語の形成と活用に関すること。 c 健康状態の維持・改善に関すること。
--------------------------------	--